

シリーズ “草津の頑張る企業！”

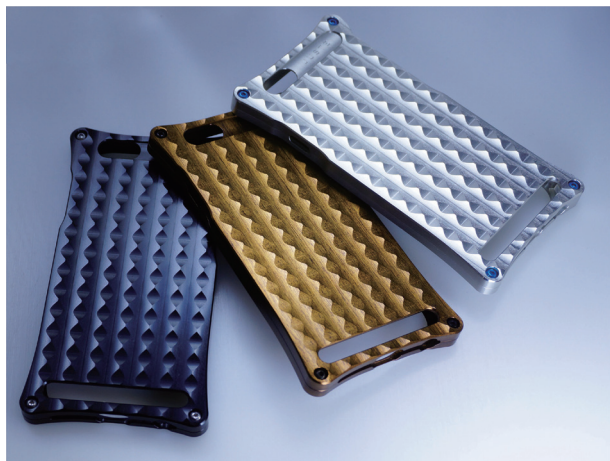
『第三回 ～金属精密加工技術を活かして新分野へ進出～』

株式会社駒井工作所

(草津市穴村町328 TEL:077-568-1258)



取締役副社長
駒井 崇志 氏



▲「JUSTEプロジェクト」第一弾として製作されたiPhone ケース。素材には超々ジュラルミンを100%使用し、特殊コーティングによる高い抗菌効果も併せ持つ。熟練職人の手作業で一点一点丁寧に仕上げられる製品には、同社の“こだわり”が凝縮されています。

草津市穴村町にある「株式会社駒井工作所」さんは創業42年、金属精密加工を行っておられます。

これまでは、BtoB（企業間取引）が主でしたが、“一般の方々にもっと金属精密加工技術の高さを知ってもらいたい”、“培った加工技術で新たな価値が創造できないか”との思いから平成26年7月に「JUSTE（ジユスト）プロジェクト」を立ち上げ、モノづくり技術を活かした日用品の企画・販売に取り組んでおられます。その第一弾として開発されたのが、iPhone ケースでした。全く勝手の分からない新分野での商品開発。工業製品として求められる機能と日用品として求められる機能の狭間で悪戦苦闘する日々。試作と改良を何度も繰り返し行い、見た目の美しさと触り心地を極限まで追求しながら、7ヶ月の歳月を経て製品を

作り上げました。

完成した製品の販路開拓を検討されていた際、小規模事業者持続化補助金の公募が目にとまり、そちらを活用して展示会へ出展することを決意。当所主催の事業計画書作成セミナーや個別相談会を活用し、販売促進計画を盛り込んだ事業計画書を作成され、補助金採択を受けられました。

展示会当日は多くの来場者で賑わい、終了直後も多数商談依頼が入るなど、大きな成果が得られたそうです。

“不慣れな分野への挑戦にあたり、小規模事業者持続化補助金は大きな後押しとなりました。また、展示会出展で今まで交流の無かった業種の方々と出会うことができ、情報交換やアドバイスをいただいたことは、大変貴重な経験でした。”と語られる駒井副社長。

今後も金属精密加工技術の魅力を一人でも多くの方に伝えるべく、展示会や様々なプロモーション活動に取り組んでおられます。



▲ ファッションワールド出展の際の同社のブース

POINT

補助金を活用して販路開拓に取り組みませんか。小規模事業者持続化補助金とは、小規模事業者が商工会議所と一体となって、「販路開拓のための事業計画」を作成し、その計画に取り組む経費の2/3（上限50万円）が補助される制度です。